

作者紹介

エミリー・ディキンソン

(Emily Dickinson) 〈詩人〉

1830年—1886年

アメリカ・マサチューセッツ州生まれ。

生前はほとんど作品を発表しなかったが、死後に1800篇以上の詩が見つかり、アメリカ文学を代表する詩人として評価される。

代表作

〈詩〉「希望は羽のついたもの」

「私は誰でもない!あなたは?」など

★朗読作品★

『まぶしい庭へ』より

金子 みすゞ (かねこ みすず) 〈詩人〉

1903年—1930年

山口県大津郡仙崎村(現在の長門市仙崎)生まれ。

子どもの目で世界を見つめ、やさしい言葉で命のつながりを歌った詩人。

代表作

〈詩〉「わたしと小鳥とすずと」

「私が両手をひろげても」など

★朗読作品★

「春の朝」「足ぶみ」「ふうせん」

大木 実 (おおき みのる) 〈詩人〉

1913年—1996年

東京市本所区(現在の東京都墨田区)生まれ。

日常の情景や子どもの心を、やわらかな言葉で描いた詩人。

代表作

〈詩〉「小さな手」「はくのかつぽ」など

★朗読作品★

「前へ」

黒田 三郎 (くろだ さぶろう) 〈詩人〉

1919年—1980年

広島県呉市生まれ。

日常の中にある愛情や孤独を、素直な言葉で描いた詩人。

代表作

〈詩集〉『小さなユリと』『ひとりの女に』など

〈詩〉「紙風船」など

★朗読作品★

「支度」

みずかみ かずよ (水上 多世) 〈詩人・児童文学作家〉

1935年—1988年

福岡県八幡市(現在の北九州市八幡東区)生まれ。

日常の小さな出来事を澄んだまなざしで見つめた作品で知られる。

代表作

〈詩〉「ふきのとう」「馬でかければ」など

★朗読作品★

「さくら」「春です」

角田 光代 (かくた みつよ) 〈小説家〉

1967年

神奈川県生まれ。

日常のささやかな感情の揺れを繊細に描き、読者の心に深く響く物語を描く作家。

代表作

〈小説〉『対岸の彼女』

『八日目の蟬』など

★朗読作品★

『あなたを待つつくもの部屋』より
「花の妖精」

北九州市立 響ホール HIBIKI HALL



北九州市立響ホールは市制30周年の1993年7月30日に開館した音楽専用ホールです。残響時間約1.8秒(満席時)、明瞭で豊かな響きが特長で、拡がりある空間と余裕のある客席では演奏者と聴衆の一体感を味わうことができます。

JR

「八幡駅」下車 徒歩約15分

西鉄バス

「八幡駅入口第一」

「西本町四丁目南」

「国際村交流センター前」下車

車

九州自動車道八幡ICまたは
門司IC経由 北九州市高速
大谷出口から車で約10分



(公財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課

〒805-0062 北九州市八幡東区平野1-1-1 響ホール内

お問い合わせ

チケット専用ダイヤル

093-663-6661 093-663-6567

(9:00~17:00 | 土日祝・12/29~1/3除く)

響
ホ
ー
ル
ホ
ー
ム
ペ
ー
ジ



北九州市立八幡図書館

本公演の
会場はこちら



JR

「八幡駅」下車

西鉄バス

「八幡駅入口第一」または
「市立八幡病院」下車

北九州市立八幡図書館

〒805-0059

北九州市八幡東区尾倉二丁目6-1

電話 093-671-1123

FAX 093-671-1128

開館時間

【火曜日 から 金曜日】9:30~19:00

【土曜日・日曜日・休日】9:30~18:00

休館日

●月曜日(その日が休日に当るときは翌日)

●館内整理日

●12月29日から翌年の1月3日まで

●蔵書点検(特別整理)期間



北九州市立
八幡図書館

八幡図書館
ホームページ

